

東ひろしまの遺跡

Vol.13

新入荷

東広島市に新しい分銅形土製品が仲間入り

諏訪神社周辺遺跡（西条東北町）



写真1 出土した分銅形土製品（ほぼ原寸大）

諏訪神社周辺遺跡は諏訪神社を中心とした丘陵上に位置する集落遺跡です。住宅団地建設工事に伴い、令和5年4月に民間調査組織によって発掘調査が実施され、限られた範囲での調査となりましたが、弥生時代中期を中心とする良好な資料が得られました。

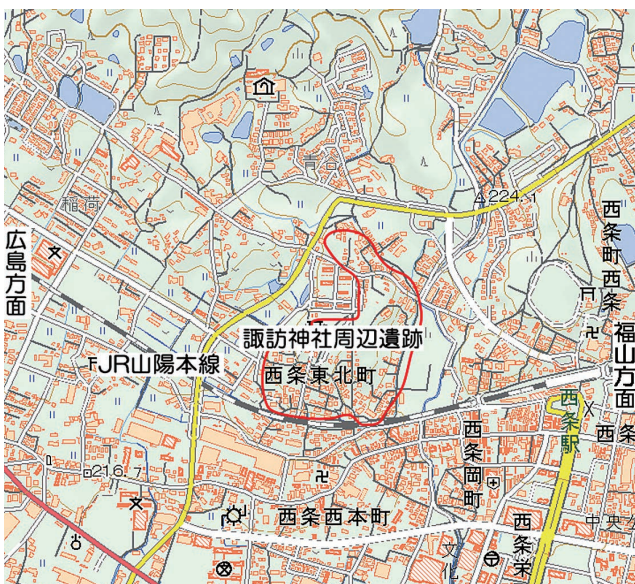


図1 諏訪神社周辺遺跡の位置図

特に、調査区東側の自然流路と見られる溝状遺構からは、多くの土器が発見され、その中に「分銅形土製品」（写真1）も含まれていました。

この分銅形土製品、とても不思議な形をしていませんか？いったい誰がいつ、どのようにして使っていたのでしょうか。

今回は、現在までに東広島で出土した分銅形土製品を集めてみました。この小さい遺物はどんなことを私たちに語ってくれているのでしょうか。

分銅形土製品大集合！



写真2 分銅形土製品の集合写真

分銅形土製品が出土した東広島の遺跡（表1）

遺跡名称	所在地	写真番号	出土場所
西東子遺跡	西条町田口	1～5	溝状遺構
黄幡 1 号遺跡	西条町下見	6～15	包含層
下上戸遺跡	西条町御園宇・助実	16～22	住居跡、溝状遺構
鏡千人塚遺跡	鏡山二丁目	23	住居跡
鏡西谷遺跡	鏡山二丁目	24～26	住居跡
大槇 1 号遺跡	西条中央八丁目	27、28	住居跡
小越遺跡	志和町志和東	29	表採
乃美 1 号遺跡	豊栄町乃美	30	包含層
諏訪神社周辺遺跡	西条町西条東	31	溝状遺構
助平 2 号遺跡	西条中央八丁目	32	谷部（住居の南東側）
天神遺跡	高屋町高屋堀	33	住居跡
浄福寺 2 号遺跡	高屋町高屋堀	34	性格不明遺構
西本 3・4 号遺跡	高屋町杵原	35～37	調査区内
溝口 2 号遺跡	高屋町溝口	38	溝状遺構

包含層：土器等の遺物が含まれている地層のこと
 表 採：遺跡の発掘作業中または発掘調査前に拾った遺物
 調査区内：調査区のいずれかで見つけた資料

23～26 広島大学総合博物館蔵
 27・28 広島県立埋蔵文化財センター所蔵
 32～34 広島県立歴史民俗資料館蔵

分銅形土製品とは

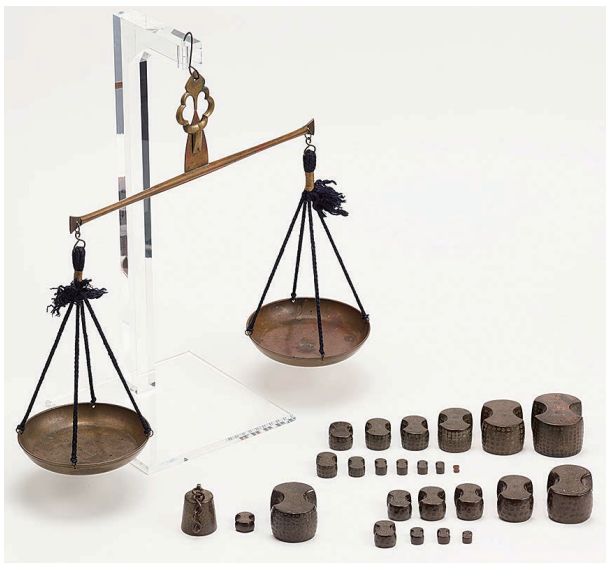


写真3 江戸時代の両替天秤と分銅

出展：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)

・なぜこのような名前？

江戸時代に使用されていた天秤ばかりの重り（分銅）に似ていることから名前が付けられています。

・どこで出土しているの？

吉備地方（現在の岡山県）を中心として中国四国地方で主に出土しています。

・出土する時の特徴は？

分銅形土製品は完全な形で出土することは余りなく、中央のくびれ部分で割れていることが多いです。あえて、割って片割れを捨てているらしく、縄文時代の土偶と同様に呪い（まじない）の道具と考えられています。

・東広島ではどのくらい出土しているの？

東広島では14遺跡から38点出土しています。

分銅形土製品が語るメッセージとは

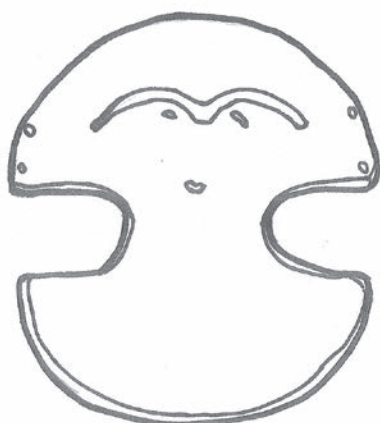


図2 顔のある分銅形土製品イメージ

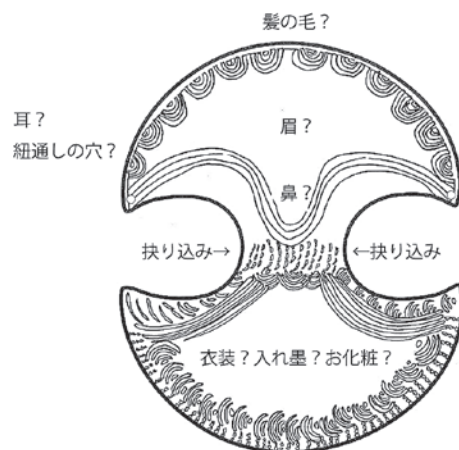


図3 分銅形土製品イメージ図

このナゾの形…弥生の人々は何を思い、このようなものを作ったのでしょうか？分銅形土製品は、丸い形や長方形の板の中央あたりに左右に挟りこみを入れているものが多いですが、柱状のものもあります。また、文様に関しては、東広島で出土しているものの多くは点と櫛のような工具を使って描かれたものが多いですが、近隣の県からは人の眉や目、口などを表現したものが見つかっています（図2）。このようにしてみると、顔こそないけれども、点や線がだんだんと人の顔に見えてきませんか？（図3）

実際にどのように使用されたかは想像するしかありませんが、きっと弥生時代の人々の願いを込めた祈りの対象として使用していたのではないのでしょうか。例えば、豊作、個人や家族の健康を願った「お守り」として。また、その地域に住む人が行う「お祭り」で用いられた「祭具」として。

この、ひとりひとりの願いを込めて作られた分銅形土製品。かわいらしいフォルムと顔（？）は私たちをいつのまにか引き込みます。これが、分銅形土製品沼（ヌマ）です。

～企画展関連イベント～

本年度の企画展でワークショップ「描いてみよう！わたしの分銅形土製品」と題して皆様にマイ分銅形土製品を描いてもらいました。かわいらしい分銅形土製品から、もはや分銅ではないものまで？！たくさんの楽しい作品が掲示されました。こうした取り組みが、たくさんの世代の方々に文化財への愛着を持って頂くきっかけになればと思います。



写真4 ワークショップ風景

東広島市出土文化財管理センター報
東ひろしまの遺跡 Vol.13

発行日 2024（令和6）年3月27日

発行 東広島市出土文化財管理センター

〒739-2201 東広島市河内町中河内 651 番地 7
TEL:082-420-7890 FAX:082-437-0320

編集 東広島市教育委員会生涯学習部文化課

E-Mail hgh207890@city.higashihiroshima.lg.jp

印刷 一般財団法人東広島自立支援センターあゆみ

※センター報内の地図はすべて「電子地形図 25000（国土地理院）」を加工して作成しています。